

2017.7【vol.67】

水レター「びわ湖・よど川」

独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社淀川本部 発行

水資源機構全体の取り組みや関西管内における情報のほか、琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を、水レター「びわ湖・よど川」により、関係機関の皆様にお知らせします。

index

- | | |
|-----------------------------|------|
| 1. 関西・吉野川支社 支社長就任挨拶 | 1 p |
| 2. 関西管内の水源地状況と気象 | 2 p |
| 3. 関西管内の主な出来事 | 6 p |
| 4. 日吉ダムで利水者等施設見学会を開催 | 7 p |
| 5. 気象キャスターネットワークの皆様が日吉ダムを見学 | 8 p |
| 6. 名張クリーン大作戦に参加して | 9 p |
| 7. イベント情報 | 10 p |
| 8. 関西・吉野川支社淀川本部職員の異動情報 | 11 p |



水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

1. 関西・吉野川支社長 就任挨拶



琵琶湖・淀川水系の関係府県及び関係利水者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

7月7日付けで淀川本部長（副支社長）から関西・吉野川支社長を拝命いたしました片山です。皆様方には、日頃より水機構業務に対して格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

水資源機構では、「安全で良質な水を安定して安くお届けする」という経営理念の下、皆様のご理解を得ながら、高山・青蓮寺・室生・一庫・布目・日吉・比奈知の7ダムと琵琶湖開発施設、正蓮寺川利水施設、初瀬水路及び淀川大堰の安全で効率的な管理業務と川上ダム及び丹生ダムの事業に取り組み、琵琶湖・淀川流域の用水の安定的な供給と治水対策に日々努めております。昨年度末に丹生ダムの中止に伴う追加的事業の認可、この4月には川上ダム本体工事の発注公告と新たな段階を迎え、地元の皆様と十分に調整させていただくとともに各関係機関とも協力して、効率的な業務を実施していく所存です。

丹生ダムにおいては、事業の容認・中止という二度にわたる苦渋のご決断を余儀なくされた方々の思いを肝に銘じ、中止に伴う追加的事業について、地元の方々のご意見をよく聞き、関係機関と連携して進めて参ります。また、川上ダムについては、現在、本体工事契約の手続きを進めているところでございますが、これも水源地の貴重な土地等をご提供頂いた地権者の方々、周辺住民や伊賀市等の関係機関の方々のご理解のたまものであり、早期に事業効果を発揮できるよう進めて参ります。

九州北部では豪雨により大災害が発生しましたが、水機構といたしましても、平成25年台風18号における日吉ダムをはじめとした管内施設の操作経験を更に活かし、皆様方のご理解のもと完成した施設を最大限に有効活用できるよう適切な維持管理と的確な操作により下流域の洪水被害軽減に努めるとともに、近年の不安定な気象状況の中で確実な施設運用により安定的な用水供給に努めていく所存です。

今後とも関西・吉野川支社の業務のご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

平成29年7月7日

関西・吉野川支社

支社長 片山 光也

2. 関西管内の水源状況と気象

(1) 関西管内の水源状況（2017年7月）と今後の見とおし

関西管内の各ダム流域における今年7月の水源状況は次のとおりです。

7月31日現在の貯水率は、室生ダム・布目ダム・比奈知ダムで平年値を下回っており、7月のダム地点降水量は、ほとんどの施設において平年値を下回っていることから、今後も水源状況に注意してまいります。

なお、気象庁の降雨予報によると、8月から10月の間は期間の後半を中心に、低気圧や前線の影響を受けにくく、移動性高気圧に覆われやすいでしょう。このため、向こう3か月の降水量は、平年並か少ない見込みとなっています。

（7月31日9:00時点）

施設名	所在地 (予報区)	ダム地点降水量		ダム貯水率	
		(mm)	(平年値)	(%)	(平年値)
高山ダム	京都府山城南部	99	163	91.0	87.9
青蓮寺ダム	三重県伊賀	112	184	97.3	95.6
室生ダム	奈良県北東部	121	186	78.3	85.7
布目ダム	奈良県北西部	82	168	86.8	92.3
比奈知ダム	三重県伊賀	107	193	87.3	94.9
一庫ダム	兵庫県阪神	151	163	98.6	90.6
日吉ダム	京都府南丹・京丹波	171	155	96.7	89.1
琵琶湖	滋賀県全域	186	208	BSL-0.20m	BSL-0.21m

※ダム地点降水量は7月1日～30日までの累計雨量です。

※ダム地点降水量平年値は7月の累計降水量の平年値です。

※ダム貯水率、ダム貯水率平年値は7月31日の値です。

(2) 関西管内の洪水等への対応について

4月より各ダムにおいて洪水期に向けての洪水貯留準備水位への水位低下操作を実施しておりましたが、6月16日午前0時までに全ダムにおいて所定の貯水位となり、洪水期間中（6/16～10/15）洪水対応のための準備を整えました。

今年度は、九州北部豪雨など各地で線状降水帯等による大雨や河川の氾濫が発生しておりますので、ダムの防災操作時の関係機関や一般への周知及びダムの洪水調節を的確に行うよう、今後も万全な態勢をとり出水時における対応に努めてまいります。

(3) 関西管内水源情報について

関西管内における各ダムの貯水状況、補給状況等詳細情報は、関西・吉野川支社淀川本部ホームページの水源情報に掲載しておりますのでご覧下さい。

水資源機構関西・吉野川支社淀川本部HPアドレス

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai/html/suigen/suigen.html>

(参考) 気象情報 (大阪管区気象台HPより抜粋)

① 近畿地方の天候 (2017年6月)

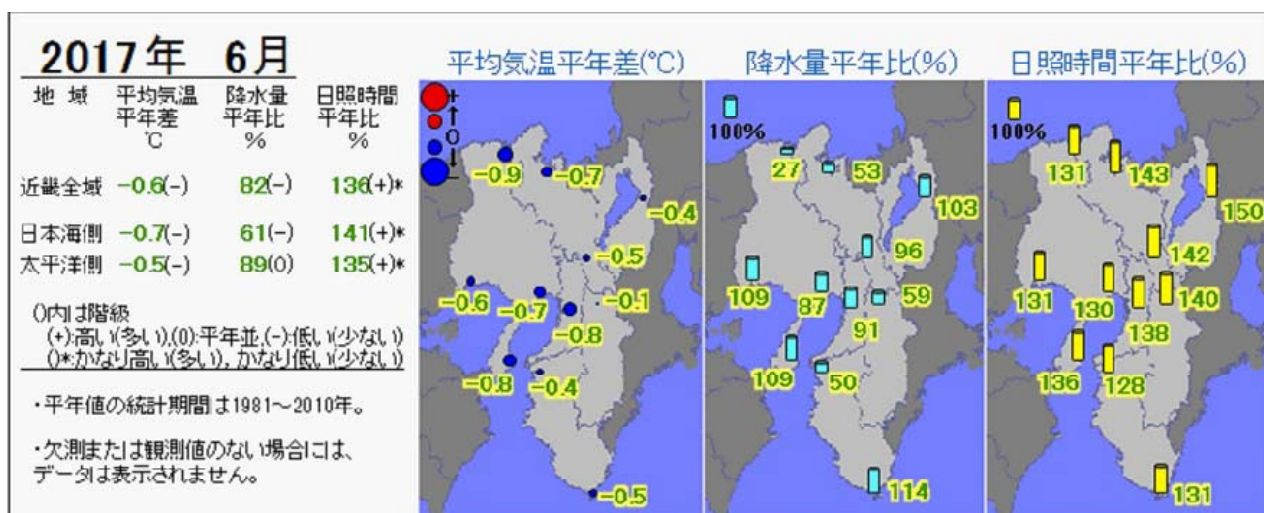
上旬から中旬にかけては、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。また、日本海の高気圧から冷涼な空気が流れ込みやすかったため、気温は低くなりました。下旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、太平洋側を中心に大雨となった日がありました。6月の日照時間は平年比136%で、1946年の統計開始以降、多い方から第2位となりました。

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。期間のはじめと終わりは低気圧や前線の影響で大雨となった所がありました。

中旬：梅雨前線は日本の南海上に停滞したため影響を受けにくく、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。6月中旬の降水量は平年比3%で、1961年の統計開始以降、少ない方から第1位となりました。また、6月中旬の日照時間は平年比173%で、1961年の統計開始以降、多い方から第1位となりました。

下旬：梅雨前線の影響で、太平洋側を中心に曇りや雨の日が多く、大雨となった日がありました。

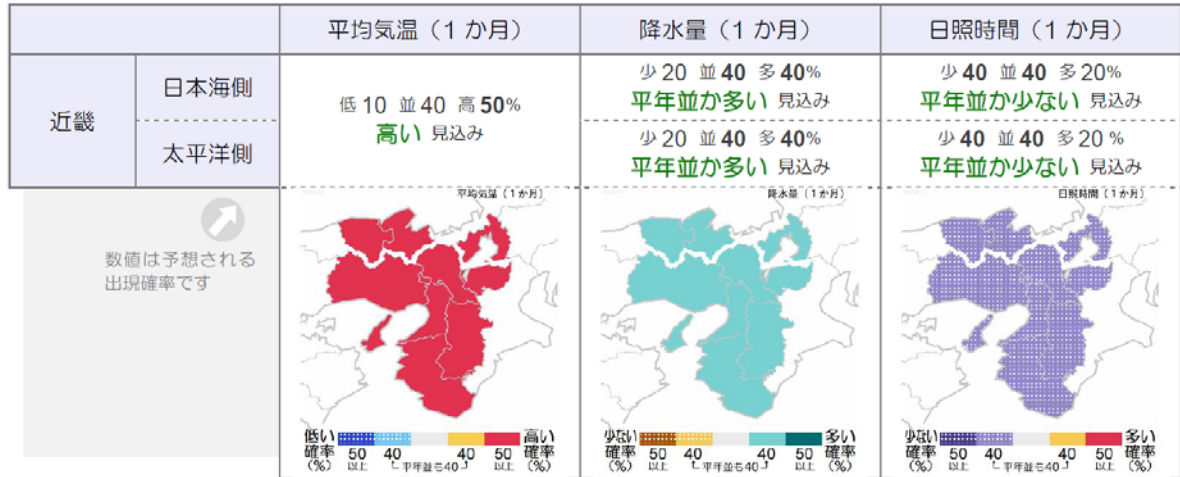
	上 旬		中 旬		下 旬	
	気 温	降水量	気 温	降水量	気 温	降水量
日本海側	低	多	低	少	平年並	平年並
太平洋側	低	平年並	低	少	平年並	多



② 近畿地方の天候の見とおし（大阪管区气象台HPより抜粋）

1ヶ月予報（7月22日から8月21日まで）

暖かい空気に覆われやすく、向こう1か月の気温は高いでしょう。前線や湿った気流の影響を受けやすく、向こう1か月の日照時間は平年並か少ないでしょう。降水量は、平年並か多い見込みです。

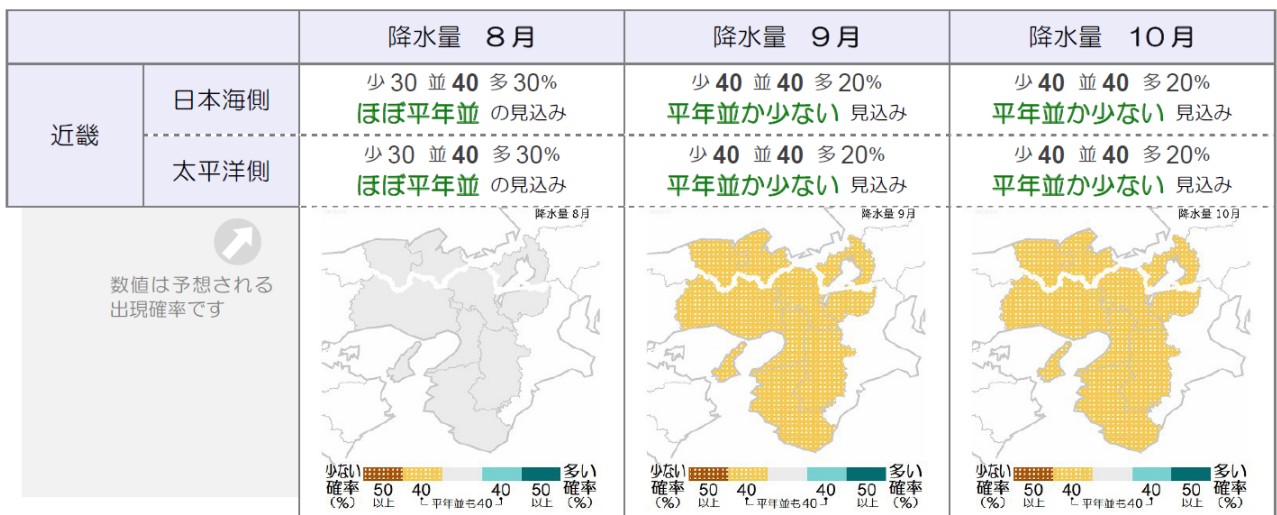


3ヶ月予報（8月から10月まで）

8月 高気圧に覆われて、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

9月 天気は数日の周期で変わりますが、移動性高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。

10月 天気は数日の周期で変わりますが、移動性高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。



流域・水源の雨量・貯水量・ダムからの補給量一覧表

2017年7月31日 9時00現在

ダム名	水位(※2)		貯水量(※1.2)				流量(※2)		補給量(過去3ヶ月:5月~7月)(※3,4,6)						雨量(ダム地点)(過去3ヶ月:5月~7月)(※5,6)				
	貯水位 (標高m)	貯水量 (万m3)	貯水率 (%)	平年 貯水量 (万m3)	平年 貯水率 (%)	貯水量 平年比率 (%)	ダム流入 量 (m3/s)	ダム放流 量 (m3/s)	当日9時の 補給量 (m3/s)	累計補給 量(過去3ヶ 月) (万m3)	平年ダム 累計補給 量(過去3ヶ 月) (万m3)	補給量平 年比率 (過去3ヶ月) (%)	H29.7月 補給量(1 日~30日) (万m3)	平年7月 月間補給 量 (万m3)	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	H29.7月 雨量(1日 ~30日) (mm)	平年7月 月間雨量 (mm)
高山ダム	116.10	1,256	91.0	1,213	87.9	103.6	7.07	6.74	0.0	3,301	2,720	121.4	66	190	330	428	77.0	99	163
青蓮寺ダム	272.45	1,498	97.3	1,472	95.6	101.8	2.61	1.80	0.0	501	478	104.8	69	74	388	388	99.9	112	184
室生ダム	287.23	638	78.3	698	85.7	91.4	1.12	2.33	1.2	806	750	107.5	161	138	334	412	81.0	121	186
布目ダム	278.75	868	86.8	923	92.3	94.1	0.58	1.38	0.8	431	372	115.9	110	80	347	423	82.0	82	168
比奈知ダム	289.90	821	87.3	892	94.9	92.0	1.46	1.42	0.0	603	544	110.8	93	53	370	404	91.7	107	193
一庫ダム	135.06	1,311	98.6	1,205	90.6	108.8	3.69	3.12	0.0	976	1,171	83.3	74	236	372	405	91.8	151	163
日吉ダム	178.13	1,548	96.7	1,426	89.1	108.5	4.87	4.89	0.0	1,856	2,577	72.0	52	710	289	364	79.5	171	155

湖沼名	水位(※2)			雨量(過去3ヶ月:5月~7月)(※5,6)				
	(B.S.L)	平年 水位 (m)	平年値との 差 (m)	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	H29.7月 雨量(1日 ~30日) (mm)	平年7月 月間雨量 (mm)
琵琶湖	-0.20	-0.21	0.01	417	454	91.7	186	208

流域名	雨量(過去3ヶ月:5月~7月)(※7,8,9)				
	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	H29.7月 雨量(1日 ~30日) (mm)	平年6月 月間雨量 (mm)
枚方上流域	402	530	75.8	171	198
桂川流域	435	528	82.4	188	195
宇治川流域	440	529	83.2	175	190
木津川流域	326	512	63.7	114	186
猪名川流域(※9)	391	482	81.1	114	165

※ 貯水率は、6月16日より夏場に必要な利水容量で計算しております。

※2 貯水位(琵琶湖を除く)、貯水量、流量は当日9時のデータです。琵琶湖水位は当日6時の値です。

※3 補給量は当日0時までのダム放流量と流入量の差を累計した値です。

※4 当日9時の補給量は瞬時値として当日9時における放流量と流入量との差で表しております。

※5 雨量は当日0時までの累計値です。

※6 補給量、雨量(琵琶湖除く)の平年累計値は平成11年4月以降(7ダム管理開始)からのデータを使用しております。

琵琶湖雨量の平年累計値は平成4年4月以降からのデータを使用しております。

※7 暫定値であり数値は変動する場合があります

※8 雨量の平年累計値は平成6年からのデータを使用しております。(20年間)

※9 猪名川流域は、ダム下流の上池田地点雨量を使用しております。

(出典:国土交通省水文水質データベース)

3. 関西管内の主な出来事

関西管内における前号発行（平成 29 年 5 月 31 日）以降の主な出来事をお知らせします。

- 6 月 1 日(木) : 一庫ダム放流連絡会を開催
4 日(日) : 名張クリーン大作戦 2017 に参加（主催：NPO 法人 地域と自然ちよいまる他）
6 日(火) : 滋賀県との意見交換会を開催（琵琶湖総管）
7 日(水) : 日吉ダム防災連絡会を開催
11 日(日) : 一庫ダム下流で稚アユの放流体験を実施（猪名川漁協と共催）
13 日(水) : 国交省琵琶湖河川事務所との意見交換会を開催（琵琶湖総管）
22 日(木) : 関西管内安全協議会を開催（淀川本部）
24 日(土) : 気象キャスターネットワークの皆様が日吉ダムを見学
24 日(土) : ハマゴウの保全活動を実施（琵琶湖総管）
28 日(水) : 青蓮寺・室生・比奈知ダム防災連絡会を開催
29 日(木) : オオミズバナキンバイの駆除活動を実施（琵琶湖総管）
- 7 月 2 日(日) : 天若アートプロジェクト開催（日吉ダム貯水池周辺）
3 日(月) : 日吉ダム水源地域ビジョン連絡会を開催
3 日(月) : 一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会を開催
6 日(木) : 環境学習会を開催（木津川総管）
7 日(金) : 利水者等を対象に日吉ダムで施設見学会を開催
7 日(金) : 水辺で乾杯 2017 ミズベリング in 名張川に参加（主催：木津川上流河川事務所他）
14 日(金) : 第 4 期中期計画の策定スケジュール及び第 4 期中期目標期間の積立金の活用方針に関する利水者説明会を開催
14 日(金) : 高山ダム防災連絡会を開催
14 日(金) : 室生ダム事業促進協議会に出席（主催：宇陀市他）
15 日(土) : 布目ダムでアメリカナマズ調査釣り大会が開催（主催：NPO 法人 日本ヘラブナクラブ）
17 日(月) : ひよし夏祭り 2017 が開催（主催：日吉町観光協会）
18 日(火) : 関西・吉野川支社淀川本部管内優良工事等表彰式を開催
（関西管内では、20 日：川上ダム、24 日：一庫ダム・日吉ダム、25 日に琵琶湖総管・木津川総管で優良工事等表彰式を開催）
23 日(日) : 布目ダムで施設見学会を実施
24 日(月) : 川上ダム建設工事に係る事業説明会を開催
27 日(木) : 亀岡市防災会議に出席（日吉ダム）
31 日(月) : 布目ダム水源地域ビジョン実行連絡会を開催

4. 日吉ダムで利水者等施設見学会を開催

7月7日（金）に、水資源機構淀川本部管内の事業に参画されている利水者並びに関係府県の皆様を対象として、日吉ダムにおいて「施設見学会」を開催し、17 機関 28 名の皆様と、水源地域から1 機関 1 名の方に参加していただきました。

まず機構から、日吉ダムの事業概要や管理概要のほか、ダムにどのような施設があるのか、その施設の維持管理方法や更新の考え方、施設の点検状況などをご説明し、現地において、実際にどのような点検や更新を行ったのかを見ていただきました。

また、水源地域の南丹市から「子供の声が聞こえる里づくり」と題した日吉町世木地域で行われている取り組みの報告を行っていただきました。

参加された皆様からは、「日吉ダムの役割がはっきり分かり、周辺地域もダムを活用してイベントを行っていることが分かった。」、「南丹市の取組のお話しは、水源地の皆さんがダム完成の後どのように暮らしておられるかよくわかりました。一生懸命地域を盛り上げておられることがとても素晴らしく、応援したいと思いました。」などのご意見をいただき、機構管理業務への理解と水源地域の取り組みへの理解を深めていただけたと感じております。

なお、当日は、南丹市情報センターが取材に来られ、地元ケーブルテレビ（なんたんテレビ）の「もぎたてニュース Wednesday & Saturday」に当日の施設見学会の様子が放送されました。

今回の施設見学会で皆様からいただいたご意見等を参考に、より良い施設見学会となるよう検討し今後も実施していきます。



5. 気象キャスターネットワークの皆様が日吉ダムを見学

梅雨の合間の晴天に恵まれた6月24日（土）に、関西地方のテレビ局などでご活躍されている7名の気象予報士の方々が、日吉ダムの見学に来られました。ダムの目的や役割について、座学と実地見学により理解を深めていただきました。特に、平成25年の台風18号における防災操作と洪水被害の軽減効果については、強い関心を持たれた様子でした。当初予定していた時間を1時間ほどオーバーしましたが、気象を専門とされ、気象情報の発信者でもある皆様に洪水時、濁水時におけるダムの役割をしっかりとお伝えすることができ、またお互いに交流が深まりました。

見学に来られた中の一人、中谷雪乃さんが後日ご自身のブログ（気象予報士 中谷雪乃のブログ「雪月花」）に当日の見学の様子をアップされています。ブログの最後には、「大雨のときに、水を貯めて洪水を防ぎ、雨が降らないときには、水を補給するダム。ダムの重要な役割を学び、そのすごさを改めて感じることができました。」と締めくくっておられました。



6. 「名張クリーン大作戦2017」に参加して (W-EMSの取組み)

『名張をきれいにしよう』『名張の自然美を発信しよう』を合い言葉に快適な環境づくりと名張の活性化を目指す事業である「名張クリーン大作戦2017」が6月4日(日)に開催されました。

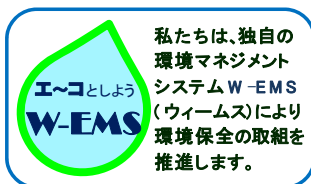
この事業は、色々な立場の方々が参加し、名張の各地で清掃活動を実施するもので、当機構からも木津川ダム総合管理所に加え、川上ダム建設所及び関西・吉野川支社淀川本部の計53名が、新町河原(名張川と宇陀川の合流点)、青蓮寺ダム周辺、青蓮寺川香落溪(こおちだに)周辺及び比奈知ダム周辺に分かれ、空き缶やペットボトルなどのゴミを回収しました。

当日は、涼しくさわやかな快晴であり、作業を行うには最適な日でした。作業もはかどり、多くのゴミを回収し、河川環境の改善に寄与できたことで晴れやかな気持ちになりました。一方で、心ない行為により不法に投棄されたタイヤや洗濯機なども散見され、やるせない気持ちにもなりました。当機構としては今後もこのような活動に参加し、河川を綺麗にしていく事を心がけたいと思っています。

水資源機構では、平成27年度から機構の業務運営に即した独自の環境マネジメントシステムとして、「W-EMS」(ウィームス)を構築して環境保全に取り組んでいます。

「W-EMS」での取組は、5つの基本方針①環境保全に配慮した取組の推進②環境負荷低減の取組の推進③環境保全意識の向上④社会とのコミュニケーション⑤環境関連法令等の遵守、に基づいて行っており、関西管内でも廃棄物排出量の抑制、刈草のリサイクル、フラッシュ放流などの取組を行っています。詳しくは、水資源機構のHPをご覧ください。

<http://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/kankyo/w-ems/index.html>



独自のEMSの名称「W-EMS(ウィームス)」とは、水資源機構(JWA)のEMS」という意味で、「私たち(WE)のEMS」の意味も込めています。



7. イベント情報

水源地周辺で行われる主なイベントを紹介します。

8月1日は「水の日」、8月1日～7日は「水の週間」です。

(水の週間実行委員会HP) <http://www.mizunohi.jp/>



開催時期	行事名・主催	開催場所	概要
7月25日～8月31日の火曜日と木曜日	青蓮寺ダム施設見学会 水資源機構 木津川ダム総合管理所	青蓮寺ダム(三重県名張市)	管理用モノレールで移動し、ダムの下流側中腹に設置されたキャットウォークを歩ける体験型見学会です。
要事前申込	http://www.water.go.jp/kansai/kizugawa/syourenji.htm		
8月1日(火)	「水の週間」親子ダム見学会 奈良県、水資源機構 関西・吉野川支社淀川本部	宇陀川浄化センター(奈良県宇陀市)、室生ダム(奈良県宇陀市)、布目ダム(奈良県奈良市)	水の週間の行事の一環として、奈良県との共催により、ダム見学会を実施します。普段は見ることのできないダムの内部の見学もできます。
募集は終了しました	http://www.pref.nara.jp/20345.htm		
8月6日(日)	一庫ダム 流木ペインティング 一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会	知明湖キャンプ場(兵庫県川西市)	ダムに流れつく流木にペイントを施し、芸術作品とすることで、廃棄物の有効利用とゴミ減量、さらには美しい猪名川・知明湖の再生を啓発します。
要事前申込	http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/news/170629_painting.pdf		
8月6日(日)	比奈知ダム施設見学会 水資源機構 木津川ダム総合管理所	比奈知ダム(三重県名張市)	ダム施設を中心にご家族で楽しめる内容をご用意しています。また今年は、全国でも珍しい天端側水路にお絵かきできます。
事前申込不要	http://www.water.go.jp/kansai/kizugawa/hinati.htm		
8月26日(土)	夏でもひ～んやり！ 一庫ダム内部見学&説明会 能勢電鉄株式会社、水資源機構一庫ダム管理所	一庫ダム(兵庫県川西市)	山下駅から一庫ダムまで歩いて向かい、ダム堤体内で火照った身体を冷やしながらダムを見学し、ダムの役割を学べます。
要事前申込	http://noseden.hankyu.co.jp/mountain/magazine/		
「のせでん」vol.57 2017年夏号に掲載			

国土交通省の「よどがわにぎわいプロジェクト」HPにも淀川水系で開催しているさまざまな活動を紹介しています。ご覧ください！

<http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/mizbering-yodogawa/index.html>



8. 関西・吉野川支社淀川本部職員の異動情報

平成29年7月7日付けの人事異動です。

【転入者】

役職・所属	氏 名	前役職・所属
支社長	カタヤマ ミツヤ 片山 光也	副支社長(淀川本部長兼務)
副支社長 (淀川本部長兼務)	クワジマ ヒデツグ 桑島 偉倫	国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所長

【転出者】

役職・所属	氏 名	転 出 先
支社長	森川 幹夫	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長
副支社長 (淀川本部長兼務)	片山 光也	関西・吉野川支社長